

International Education Institute, Ltd.  
Asahi-cho 1-2-13 Fukano Mansion 403, Kashiwa-shi  
Chiba Pref, Japan 277-0852  
Phone: 81-120-322-989  
E-mail: [company@pasoccon-eikaiwa.com](mailto:company@pasoccon-eikaiwa.com)  
Home Page: <http://www.pasoccon-eikaiwa.com/>

**株式会社 国際教育研究所**  
〒277-0852  
千葉県柏市旭町1-2-13 深野マンション 403  
フリーダイヤル 0120-322-989  
E-mail: [company@pasoccon-eikaiwa.com](mailto:company@pasoccon-eikaiwa.com)  
ホームページ: <http://www.pasoccon-eikaiwa.com/>

2015年3月1日

# 4種の神器

人間が生きていくためには2種の神器はどうしても必要だと誰でも思っているでしょう。

- ① 住む家
  - ② 自家用車免許証
- の二つです。

しかし頭を使って生きて行くためにはもう二つの神器が必要なのです。それは

- ③ パソコンが使えること
  - ④ 英会話が出来る事
- です。

③は考えられても④まで考えている人は非常に少ないでしょう。

しかしこの④の「英会話」も知的に生きて行くためには、どうしても必要なものなのです。

「英会話」が出来なくとも日常生活に困らないと思っている日本人が沢山います。しかしそうではないのです。会社で窓際族になるような人には「英会話」は必要ではないでしょうが、会社でバリバリと仕事をしている人には「英会話」は必ず必要なのです。頭を使って仕事をする人には必ず「英会話」が必要となるのです。体を使って仕事をしている人には「英会話」は必要ではありません。

何故でしょうか。また今は忙しいから、必要となったら「英会話勉強」をすればよいと思って入る人もいます。しかし「泥縄」は効かないのです。練習時間がかかりかかるからです。

能力があり意欲的な人はそのうちにご自分が属する産業界でトップになるでしょう。 そうなると「英会話」は必要になるのです。 なぜなら日本のトップになると、その次は外国だからです。 例えば浅田真央さんや他のオリンピック選手の場合どうしても英会話が出来ないとオリンピックに行けないのです。 オリンピック界でなく、産業界でも同じなのです。

「英会話」が出来なくとも日本では日常生活に困らないのですが、他のアジア国では日常生活に困るのです。 例えばタクシー運転手でも外国人が沢山住んでいる国では「英会話」が出来ないと生活できないのです。

日本でも最近急速に外国の観光客が増え、また日本は世界の中でも欧米同様生活がしやすいし、欧米よりも非常に安全な国なので、最近外国人の移住が増えてきているので「英会話」が必要となって来ています。 ただ日本人は英会話が出来ないから、この機会を有効に使っていないだけです。 2020年の東京オリンピックには英会話が必要になると皆思っていますが、果たしてそれまでにどれほど英会話が学べるのでしょうか。

日本もどんどんグローバル化してきており、「英会話」が必要になってきているのです。 日産自動車、楽天、ユニクロなどは海外進出のために英語を社用語とし社内では英語で話すこととなっているのです。 このような企業が更に増えるでしょう。 又ここ数年アメリカ企業が日本に活発に進出してきており、そのような企業は日本人を雇うので、雇われた日本人は英会話が出来ないと仕事ができなくなってきているのです。

ここまで日本がグローバル化してきているのに未だ「英会話」を学ぼうとしない日本人が多いのです。 その理由は日本は世界の翻訳国だからです。 だから英会話は出来なくとも外国書の日本語訳がファンダメンタルに出回っており、翻訳書さえ読めば外国のことがわかるからです。 インターネットの統計では全世界の翻訳作業の70%は日本で行われており、残りの30%の翻訳書（外国語から母国語への翻訳書）が全世界の300国程の国民が、その翻訳書を読んでいるのです。 だから日本以外のアジア国では外国のことを知りたければ現地語（主として英語）で読まざるを得ないのです。

又、貴方は気づいていないでしょうが、このように英書を読もうとしても、先ず英会話が出来ないと、英書が読めないのです。 英和辞書を引いて、英文法から日本語文法に転換して日本語訳をだすには非常に時間がかかります。 一方英会話は毎分200単語の速度でしゃべられ、また聴き取るので、この速さとは比べ物にならない程英日翻訳には時間がかかります。 ところがアメリカ人は毎分200単語の高速で英会話をしているので、英書も同じ速度で読めるのです。

このような理由からどうしても英会話力をつけておかないと英書さえ読めないのです。

このような事情があるから日本以外のアジア人は皆小学校の時から英会話を学び、特に日

本の東大に匹敵する中国の北京大学卒業生は皆英語がペラペラなのです。彼等が東大の大学院に留学しにくると東大大学院の日本人学生は全く英会話が出来ないことを知ってビックリするのです。

それももったもなことです。東大を卒業して、アメリカ第2位の Stanford University 大学院で6年も学んだ鳩山首相でさえ英会話が出来ないのです。その証拠に鳩山首相が英語でしゃべっているテレビ放送は無いのです。同じくアメリカの野球界で活躍している松井秀喜やイチロー選手も10年程もアメリカに住んでいるのに英会話が出来ないのです。その証拠に彼等が現地でテレビ・インタビューを受けた時には全て日本語のインタビューで英語のインタビューは一つも無いのです。勿論テレビ会社としては日本人が英語を使って現地人と掛け合っているところはテレビ視聴者には見せたいところが、それが出来ないのです。

家電製品の仕様を20年、30年前の低い仕様限定して大量生産をして製品コストを下げて、このような製品の需要がある低開発国に大量販売したがために家電業界で大成功をおさめ日本の家電業界を赤字にさせた韓国のサムソンは新入社員の採用条件に TOEIC 900 点を要求しています。これは韓国大学生の英会話力が高いことを示しています。日本の大卒の TOEIC 点数は 450~500 点程度なので日本企業がサムソンのように TOEIC 900 点を採用条件としたら誰も雇えないこととなるのです。

日本人が英会話に弱いのでどれほど損をしているかお知らせしましょう。

ヨーロッパの企業はイギリス企業でなくドイツ、フランス、イタリア、スイスなどの企業でも社員は英語がペラペラなのです。それが故に国際競争力があるので生活レベルが高いのです。日本もヨーロッパ同様に技術力があり技術製品を作って外国に輸出して儲けているので、その意味では国際競争力があり、ヨーロッパ同様に裕福なのです。

しかしヨーロッパ人の勤務時間は僅かの7時間で製造業は午後3時に退社し、事務業は午後4時退社です。退社後すぐに家庭にもどり、夏では夜の11時ごろまで明るいので長時間家庭生活をエンジョイしているのです。

ところが日本はヨーロッパ同様に裕福であって労働時間8時間で午後5時退社なのにその後夜遅くまで数時間も残業をしているのです。何故日本ではこのように勤務時間が長いのか。それは輸出入と外国との合併事業でヨーロッパ人同様に儲けているのに、ヨーロッパと違うところは輸出入や合併事業に携わっている日本人は英語が全く出来ないで、此の人間の国際競争力がヨーロッパ人よりも遥かに劣っているので、このハンデを補うために残業をせざるを得ないのです。欧米と日本以外の国民は皆残業をしているでしょう。欧米と比べて日本人も国際競争に携わっている人自身が欧米人のように英会話が出来て国際競争力が有れば良いのですが、そうでは無いので、この競争力の無さを補うために低レベル国民と同じように残業をせざるを得ないのです。この問題を解決して日本人が欧米人同様に1日7時間労働で充分楽に生活できるようにするために私は「遠藤メソッド」と

言う非常に効率的な英会話勉強法を日本国民に教えているのです。

上記のような事情から日本人はどうしても英会話力をつけねばならないのです。

「遠藤メソッド」は普通の英会話勉強法の10倍速度で英会話力がつき、また勉強費用は80分の1です。

貴方も英会話力を付けたければ次の私の携帯電話 090-7255-6622 又は  
メールアドレス [endo@pasocon-eikaiwa.com](mailto:endo@pasocon-eikaiwa.com) に「遠藤メソッド」勉強希望をお知らせ頂ければ私はメールで「何故「遠藤メソッド」は優れて入るのか」の資料を送ります。大事なことは貴方は貴方のメールアドレスを私に送ってくれることです。

**国際教育研究所 代表取締役 社長 遠藤尚雄**